



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年1月29日

上場会社名 株式会社電算 上場取引所 東
 コード番号 3640 URL <http://www.ndensan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 轟 一太
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 丸山 沢水 TEL 026-224-6666
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	10,105	32.4	673	—	693	—	1,032	—
27年3月期第3四半期	7,630	△5.3	△830	—	△809	—	△546	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	188.75	—
27年3月期第3四半期	△98.11	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	15,905	8,020	50.4	1,460.99
27年3月期	17,246	7,625	44.2	1,396.68

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 8,013百万円 27年3月期 7,625百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
28年3月期	—	17.00	—		
28年3月期(予想)				17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,900	7.4	370	△21.5	383	△21.3	722	320.2	132.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、平成27年3月31日現在の発行済株式数（自己株式数を除く）を使用しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	5,837,200株	27年3月期	5,837,200株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	352,500株	27年3月期	377,400株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	5,470,989株	27年3月期3Q	5,567,146株

(注) 「電算従業員持株会専用信託口」が保有する当社株式を、期末自己株式数に含めております。(28年3月期3Q 60,700株、27年3月期 85,600株)。また、「電算従業員持株会専用信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数（四半期累計）の計算において控除する自己株式に含めております。(28年3月期3Q 74,411株、27年3月期3Q 106,646株)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善等、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、中国をはじめとするアジア新興国等の経済成長の減速などによりわが国の景気が下押しされるリスク等、先行きは不透明な状況となっております。企業の情報関連投資は緩やかに増加しているものの、当社が属する情報サービス業界における受注環境は依然として厳しい状況にあります。

このような状況のもとで、当社は引き続き新規顧客の開拓並びに市区町村向けのシステムリプレイス、リース業向けリーストータルシステム、医療機関向け医事会計・電子カルテシステム等の病院情報システム、個人番号カード交付管理システム・番号Post・番号管理Box等のマイナンバー管理の新システム及びデータセンターサービスの受注活動に注力いたしました。

当第3四半期累計期間におきましては、公共分野での番号制度等の法制度改正対応やシステムリプレイス、また、産業分野でのリーストータルシステムの導入準備や保守、病院情報システムの提供及び運用支援等で、前年同期に比べ増収増益となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は10,105百万円（前年同期比32.4%増）、経常利益は693百万円（前年同期は809百万円の経常損失）及び四半期純利益は1,032百万円（前年同期は546百万円の四半期純損失）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

<公共分野>

定例業務である国民健康保険・住民税・固定資産税等の受託処理及び総合行政情報システム（Reams.NET）等のシステム提供・保守の他、番号制度・臨時福祉給付金等の法制度改正対応、Reams.NETの機能強化開発及び個人番号カード交付管理システム開発を行いました。また、介護保険制度等の法制度改正対応及び新総合行政情報システムの開発を引き続き進めております。

当第3四半期累計期間におきましては、上記の定例業務や法制度改正対応の他、総合行政情報システム更改等で売上を確保しました。また第2及び第3四半期に、番号制度・臨時福祉給付金対応等の比較的利益率の高い法制度改正対応が集中したこと等により、前年同期と比べ増収増益となりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は7,379百万円（前年同期比36.3%増）、営業利益は736百万円（前年同期は556百万円の営業損失）となりました。

<産業分野>

定例業務である給与計算、口座振替等の受託計算処理、インターネット接続サービス、リーストータルシステムの保守、医療機関向け病院情報システムの保守及び民間企業向けデータセンターハウジングサービスの提供を行いました。また、番号Post・番号管理Box等、マイナンバー管理のシステム開発と受注活動を引き続き行いました。

当第3四半期累計期間におきましては、上記の定例業務の他、リーストータルシステム導入準備、医療情報システム導入等で売上を確保しました。また、売上の増加及び生産性の向上による原価低減により、前年同期と比べ増収増益となりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は2,726百万円（前年同期比22.9%増）、営業損失は56百万円（前年同期は285百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して1,340百万円減少し、15,905百万円となりました。これは主に、商品が214百万円、無形固定資産が259百万円及び繰延税金資産（固定資産）が147百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が578百万円、リース投資資産が151百万円、建物（純額）が252百万円及び投資有価証券が819百万円減少したことによるものです。

負債は前事業年度末と比較して1,735百万円減少し、7,885百万円となりました。これは主に、未払法人税等が144百万円増加したものの、買掛金が342百万円、短期借入金が560百万円、未払金が336百万円、賞与引当金が334百万円及び長期借入金が272百万円減少したことによるものです。

また、純資産は前事業年度末と比較して394百万円増加し、8,020百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が投資有価証券の売却により516百万円、期末配当及び中間配当により188百万円減少したものの、四半期純利益により1,032百万円増加したことによるものです。

なお、自己資本比率は、50.4%（前事業年度末44.2%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の業績につきましては、例年、売上は第4四半期に集中しておりますが、当事業年度は番号制度対応等により、第2及び第3四半期に売上が集中したため、前年同期と比較して増収増益となっております。

しかし、通期で見ると、大規模な投資となる次期総合行政情報システム開発が継続中であること等、不確定要素もあるため、平成27年5月13日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました平成28年3月期の通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,534,835	1,406,681
受取手形及び売掛金	4,872,298	4,293,677
商品	46,927	261,839
仕掛品	288,585	249,568
原材料及び貯蔵品	32,375	28,648
その他	1,106,900	1,008,704
貸倒引当金	△1,491	△1,333
流動資産合計	7,880,431	7,247,787
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	5,271,150	5,018,336
土地	1,732,845	1,732,845
その他(純額)	587,577	547,343
有形固定資産合計	7,591,574	7,298,526
無形固定資産	230,848	490,138
投資その他の資産		
その他	1,553,614	879,558
貸倒引当金	△10,426	△10,424
投資その他の資産合計	1,543,188	869,133
固定資産合計	9,365,611	8,657,797
資産合計	17,246,042	15,905,585

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,031,485	689,443
短期借入金	3,214,000	2,654,000
1年内返済予定の長期借入金	317,040	317,040
未払法人税等	78,637	223,483
賞与引当金	674,089	339,824
製品保証引当金	2,582	3,000
受注損失引当金	—	7,265
その他	1,492,169	1,216,946
流動負債合計	6,810,005	5,451,003
固定負債		
長期借入金	1,169,520	896,810
退職給付引当金	1,176,909	1,186,011
資産除去債務	405	405
その他	463,609	350,980
固定負債合計	2,810,445	2,434,207
負債合計	9,620,450	7,885,211
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,395,482	1,395,482
資本剰余金	1,058,068	1,069,592
利益剰余金	5,407,013	6,253,759
自己株式	△796,199	△750,484
株主資本合計	7,064,365	7,968,349
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	561,227	44,749
評価・換算差額等合計	561,227	44,749
新株予約権	—	7,275
純資産合計	7,625,592	8,020,374
負債純資産合計	17,246,042	15,905,585

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	7,630,278	10,105,728
売上原価	5,115,704	6,034,139
売上総利益	2,514,574	4,071,589
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	906,267	833,985
賞与引当金繰入額	118,991	114,875
研究開発費	997,257	1,201,641
貸倒引当金繰入額	△226	44
その他	1,322,751	1,247,629
販売費及び一般管理費合計	3,345,041	3,398,176
営業利益又は営業損失(△)	△830,466	673,412
営業外収益		
受取利息	421	482
受取配当金	7,086	7,357
助成金収入	25,592	22,954
為替差益	3,041	2,703
その他	2,278	4,849
営業外収益合計	38,419	38,346
営業外費用		
支払利息	16,365	15,193
新株予約権発行費	—	2,700
その他	1,319	443
営業外費用合計	17,684	18,337
経常利益又は経常損失(△)	△809,731	693,421
特別利益		
投資有価証券売却益	—	676,636
特別利益合計	—	676,636
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△809,731	1,370,058
法人税、住民税及び事業税	18,539	234,500
法人税等調整額	△282,071	102,924
法人税等合計	△263,532	337,424
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△546,198	1,032,634

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。